



す や ま 通 信

〒844-0004
佐賀県有田町大樽
2-5-1

陶山神社
社務所

(0955(42)3310
FAX (41)1061
年4回6000部発行



ご挨拶

二十一世紀初めの記念すべき年に、陶山神社・八阪神社・椎谷神社の氏子総代会長に就任致しましたことを光栄に存じます。

例えば、小学生の頃、陶山神社境内で日が暮れるまで兵隊ゴッコをして遊んだことが昨日のこの様です。仕事柄出張することが多い私は、帰省すると有田の山野が暖かく迎えてくれホッと致します。会社の経営も創業以来、幾多の荒波と危機に遭遇致しましたが、陶山神社の前に立つと不思議に心が静まり、解決のヒントが浮かび、一つ一つ乗り切ってきたような気が致します。

祖父の忠次初代社長、父の進二代目社長に続き私と、三代に亘り総代会長・神事町注連元を務めることになりました。陶山神社の神恩に預かる不思議な感じ、このご縁は有難く、大切にしたいと思っております。

有田に來られる賓客に『この神社が、有田の町民の氏神さまで、繁盛する有名な「やきもの神」ですよ』と言って、有田町民の皆さんが誇って紹介できる神社にしていきたい。

その為には、先ず広報紙を定期刊行して「有田焼陶祖の神」の存在を知ってもらい、次いで「陶山神社崇敬会」を設立して神徳昂揚をはかっていきたいと考えます。

有田の活性化のためには、「陶祖の神」の繁栄が是非必要です。微力では御座いますが、総代会長として精一杯努めさせて頂く所存で御座いますので、皆様の暖かいご理解と、更なるご支援を賜りますようお願い致します。

氏子総代会長 深川 明 (深川製磁株式会社代表取締役会長)

柿右衛門窯

岩尾對山窯

今右衛門窯

初穂料奉納御芳名

三月から五月分までの初穂料奉納者です。

「初穂料」とは、日頃、神様のご加護を以て無事生活ができることを感謝し、その真心を初穂に換えて奉納されたものです。



ここに記載するご芳名は、「門帳」を奉納された今泉今右衛門氏や、参拝されて「玉串料」を奉られた方。社頭の初宮参り・厄祓い・還暦奉賛・車祓い、外祭の地鎮祭・起工式・井戸埋・火入式・家祓い等の諸祈願の初穂料奉納者です。

この初穂料は、神社運営の社費として有難く神納し、有意義に運用させて頂きます。ご芳名に記載漏れや間違いがありましたらご連絡下さい。(音順・敬称略)

三月



- 有田警察署・有田マイセン友好協会
- 幾田晴子・池田さおり・池田拓真
- 井手今未江・今泉今右衛門・岩尾
- 對山窯・円田健一・大曲史悦・笠木
- 雛乃・華山・金ケ江久康・川尻嘉人
- 川副逸郎・蒲原緑・北村俊嗣・木
- 寺章弘・古賀禎子・後藤良一・古琳
- 庵窯・貞松和義・白川利章・神右衛
- 門窯・仁窯・瀬戸口孝夫・高井一成
- 高添和子・田代光宏・館林由周・
- 土岐稔久・徳永孝子・戸杓区・中島
- 良人・深川製磁・福川未夢・藤井千
- 裕・藤井圭斗・藤原周太郎・外尾町
- 区・前田圭子・前田幸雄・水落久敬
- 水田順造・宮田明美・持永和佳奈
- 山口文菜・山下進・山下良枝・山
- 下裕之・山下光利・山下芳之・山田
- 啓司・雪竹勝太・横尾智恵・鷲尾春
- 菜・網谷美津子・有田町四区・岩尾

四月



- 對山窯・大島里奈・箴島和樹・鬼丸
- 遥・小畑柊・華山・岸川東悟・岸川
- 桃果・桂雲寺・解脱会有田支部・後
- 藤俊広・古琳庵窯・神右衛門窯・仁
- 窯・武富杏奈・武富貞幸・田澤貢・
- 田代春花・立石和孝・館林由周・土
- 曜の会・永尾実男・久富和子・深川
- 製磁・古川徹・古木場区・前田節明
- ・牧坂春紀・松田美代子・水野武蔵
- ・宮田瑠那・山下進・山下良枝・山
- 下裕之・山下光利・山下芳之・肥前
- 有田ライオンズクラブ
- 有田商工会議所・有田西有田防衛協
- 会・池田製陶所・一丸泰輔・岩尾對
- 山窯・円田四郎・華山・金ケ江重綱
- ・川口晃生・木須裕聖・古賀元帥之
- 碑顕彰会・古賀禎子・古琳庵窯・椎
- 谷神社古稀同窓会・重村保則・篠原
- 剛雄・清水日向・神右衛門窯・仁窯
- ・田島直美・田代健太・館林喜助・
- 館林大輔・館林由規子・朝重翔太・
- 中山秀巳・成富匡啓・納富正・野田

五月



- あかね・野田哲央・野中秀樹・長谷
 - 川武人・馬場正子・彦坂早苗・久富
 - 浩子・洲ノ上和憲・本土昊・益田祥
 - 平・松本幸嘉・宮本佳奈・山口天憲
 - ・山下進・山下良枝・山下晃平・山
 - 下裕之・山下光利・山下芳之・葉桂
 - 一郎・鷲尾凜太郎
- 編集後記
神社の歴史も有田町の歴史の一つです。これからは神社の記録として文書に残し、後世への歴史を作り、有田町民の財産としていきたいと思っております。
- 広報紙刊行に当たり、皆様から期待と暖かい激励のお言葉を頂き、感謝申し上げます。永く継続できるように皆様からの提案やニュースを提供下さい。
- なお、下段の皆様からご協賛を頂き、本誌出版の援助を頂きました。本紙を以てお礼を申し上げます。



今後とも
ご指導ご鞭撻
の程
宜しくお願
い
致します

ヤマトク窯(株)

深川製磁(株)

徳幸窯

初めて翻る軍艦旗

五月十八日、古賀峯一元帥の慰霊祭が、同顕彰会（諸隈武会長）・有田西有田防衛協会（蒲地昭三会長）・有田西有田自衛隊父兄会（田島忠明会長）の主催で行われました。

目田原自衛隊音楽隊による「君が代」に併せ、初めて軍艦旗が掲揚された。参加者は、主催者の他、海軍三校会・海友会・佐賀県護国神社宮司・一般の二十五名、自衛官十七名であった。

式典後、吹奏楽により戦後復興の頃流行った「赤いリンゴ」・東京ブギウギ」最新のNHKの「おーいニッポン 今日はどこん佐賀県」の佐賀県の歌「とぜんなかのムツゴロウ」、最後に「軍艦マーチ」で締めくくられた。古賀元帥に現在の日本の繁栄を報告でき、本当の慰霊ができ、感慨深いものでした。

この碑が昭和五十五年に完成して以来、毎年慰霊祭が行われていたが、諸事情により平成十



8区神事町注連元 前田節明氏宅にて8区内注連受

年から中断していた。本年から再開し、今後、沢山の人が参列できるようにしたいと考えています。慰霊祭は決して戦争美化の為にありません。国民を守るために戦死された方を慰霊する純粋な気持ちからです。特に、古賀元帥は有田町泉山の出身で、山本五十六元帥の後の聯合艦隊司令長官です。有田から日本を代表する人物が出ていることを郷土の誇りとすべきです。

新注連元 前田節明氏に

四月二日、区内注連元の受渡を行った。八区内の区長交代に伴い、神事町を代表する注連元が旧藤本覚司区長から前外尾町区長前田節明氏に引き継がれた。

前田節明（前田食品工業社長）氏は、「私の希望としては窯元さんに受けてもらいたかったが、諸般の事情で注連元を引き受ける事になりました。注連を預かった以上は、神事町の役目を全うします。区民の皆さんご協力お願い致します」、次いで新八区区長岩永正徳氏は「注連元さんを盛り上げ、八区独自の趣向を凝らした出し物を考えます。宜しくお願いいたします」と、それぞれ抱負を語られました。

総代会に於いて、有田町の元村社である陶山神社・八阪神社・椎谷神社の氏子は、お互い氏子に成合う「氏子合併の調印式」を行い、有田町のお供日を全町的にする事が決議されました。是により、同年十一月二十三日、五区から六区へと注連受渡ができ、初めて岩谷川内の踏切の境を越えることになりました。この時の注連元は、五区蒲地昭三氏から六区川口武彦氏で、商工会議所会頭から有田町町長への注連の受渡で神社歴史上、特筆されるものでした。

花青窯 賞美堂本店 (株)香蘭社 幸楽窯 源右衛門窯 (株)華山



門帳を奉納された 第十三代今泉今右衛門氏

奉納 門帳 十三代今泉今右衛門氏

三月三十一日、十三代今泉今右衛門氏から、拜殿の装飾として門帳（純綿御社紋入り）九張りが奉納されました。

古い門帳は、二十八年前、昭和四十八年の社殿改築の折りに新調された物で、風化して色あせボロボロであったのを見るに、見かねて「宮司さん、神様は何でも新しいのがお好みですよ、

私が奉納しますので宜しくお願ひしますよ」と諭され、有難く神様に奉納させて頂きました。

今右衛門家は代々注連元をさへ、十代は「磁器製の狛犬」を造って赤絵町が奉納、十一代は「左大臣・右大臣の隨身像」、十二代は「色鍋島牡丹文大額皿」一对、昭和五十六年、当代は国宝写「色鍋島松竹梅文瓶子」、社紋入り「色鍋島瓶子」一对宛がそれぞれ奉納されている。更に当代は、平成九年に十一代の五十年祭記念として隨身像の加飾修復を行ない、当時の美しい姿に蘇った。

氏子総代会議事内容

- 五月三十日、陶山神社社務所に於いて、四十二名の総代出席のもとに、次の議事が成された。
一、新役員承認
二、社費決算承認
三、社費予算承認
四、八区神事町の役割確認
五、平成十五年度神事町の審議
六、崇敬会設立の審議

Table with 6 columns: District, Shrine Name, Wardens, Shrine Ward Warden, District Head, and Shrine Head. Lists details for 10 districts including names like 泉山, 中樽, 大樽, etc.

◎発展する有田町を目指して神主さんも頑張ります
有田焼創業三〇〇年は大正五年である。先人は陶山神社の後方、蓮華石山の麓に、有田焼創業の祖と仰ぐ「陶祖李參平之碑」を造り、有田焼のお陰でその生業がある事に、心から感謝の念を形に表している。
来る四〇〇年は平成二十八年で、あと十五年しかない。陶山神社は「有田焼の魂」が鎮まっている所である。
故に、陶山神社崇敬会を結成し、広く賛同者を募り、積極的に広報活動を行い、御神徳を高め繁盛させることが、私の使命です。

花青窯 賞美堂本店 (株)香蘭社 幸楽窯 源右衛門窯 (株)華山